

## ●出題の意図

一般選抜（前期）1 日目

広く「世界史探究」の科目における「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」を問う出題となっている。

具体的には、大問 1 では、「諸地域の交流・再編」の中から、マンジュ人による清王朝について、その勃興の経過、清朝統治下の中国社会の変容、19 世紀の清朝をめぐる国際関係の構造の理解について問うた。

大問 2 では、「諸地域の歴史的特質の形成」、「諸地域の交流・再編」の中から、イラン高原に焦点を絞り、当該地域における政権の推移の理解について、広く問うた。

大問 3 では、「諸地域の歴史的特質の形成」の中から、朝鮮半島を取り上げ、中国王朝と朝鮮半島諸政権の関係、朝鮮半島における国家形成の過程の理解について問うた。

大問 4 では、「諸地域の交流・再編」の中から、「西ヨーロッパ世界の変容」を取り上げ、イベリア半島における政治的推移と、その地域の国家が海上進出を果たしていく背景の理解について問うた。ここでは、15 世紀の地図を用いて、情報の整理を求める問題も出題した。

大問 5 では、「諸地域の結合・変容」の中から、フランス革命を取り上げ、その推移、展開と、特質、意義の理解を問うた。ここでは、資料の読み取りから、フランス革命中に採択された宣言文、その特質について問う問題も出題した。